

ROTARY CLUB OF NAGOYA MEINAN WEEKLY REPORT 2012-2013



名古屋名南ロータリークラブ

■承認 / 1991年3月8日 ■例会日 / 火曜日・PM6:30 ■例会場 / 名古屋マリオットアソシアホテル
■会長 / 宮崎 良一 ■幹事 / 坂本 晃 ■会報・雑誌・広報委員長 / 東山 直史
■事務局 / 〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号 名古屋マリオットアソシアホテル 2202号
TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054

URL <http://www.meinan-rotary.com> E-mail info@meinan-rotary.com

4RC 合同ガバナー公式訪問

於：名古屋観光ホテル 3F 「那古の間」

第 1019 回

2012年10月2日(火) 晴 第13回

～ 職業奉仕月間・米山月間～

斉唱	君が代、奉仕の理想
出席	会員 59名 (出席率算入人数 49名) 出席 43名 出席率 87.76% 前々回補填率 98.11% (9月18日分)
ゲスト	国際ロータリー第2760地区 ガバナー 千田 毅さん 国際ロータリー第2760地区 地区幹事 柳澤 幸輝さん

4RC 会長



会長あいさつ

会長 宮崎 良一さん

皆さま、こんばんは。ただ今ご紹介に預かりました名南RC会長の宮崎良一でございます。

千田ガバナー、柳澤地区幹事、ようこそ我が4RC例会においで下さいました。ありがとうございます。

私は今まで千田ガバナーに知遇を得ておりませんでしたけれども、今日、会長・幹事懇談会で親しくご指導いただき、そのお人柄に触れ感銘を受けております。ご挨拶や月信などを見ておりますと、ガバナーは和歌を愛して、若者や障害



者に心を寄せていたお父上を尊敬しておられるのがわかります。災害の復興時には、RCの存在意義を問われる大事な時だというお心を示しておられます。このような心情が溢れており、お人柄がしのばれるところであります。

これから公式訪問の卓話を伺い、RCを深く考える場になりたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。以上をもちましてご挨拶とさせていただきます。

幹事報告

幹事 坂本 晃さん

- 9月27日に浅井副会長と私が、田原パシフィックRCの例会に参加しました。田原パシフィックRCでは、10月13日に復興支援事業として、『さんまフェスタ in 田原』が開催されます。翌10月14日には、伊良湖シーサイドゴルフクラブでゴルフをするお話もあります。多くの方に積極的に参加していただきたいと思います。
- 10月9日は、10月の理事会を17時から17階「パイン」の間で行います。

ニコボックス

- ◆ 国際ロータリー第2760地区ガバナー千田毅さん、国際ロータリー第2760地区地区幹事柳澤幸輝さんお二人より過分に頂戴いたしました。ありがとうございました。
- ◆ 本日は国際ロータリー第2760地区ガバナー千田毅さん、地区幹事柳澤幸輝さんをお迎えて、4RC合同ガバナー公式訪問です。よろしく願いいたします。

本日合計 25,000円 累計 370,700円

ガバナー卓話

■国際ロータリー第2760地区

ガバナー 千田 毅さん

本年、当地区のガバナーを仰せつかっております千田でございます。一年間いろいろお世話になると思いますが、よろしく願いを申し上げます。

今日は、南・東南・瑞穂・名南RCの例会にお招きいただきまして、非常に光栄に思っております。つたない話ではございますが是非ともお聞きいただき



ますようお願い申し上げます。

ガバナーになって、どうしてもやらなければならないことがございます。それは、国際協議会に出席することです。行く前にパストガバナーの皆さまに歓送会をしていただき、感激を致しました。その席で、協議会はなかなかハードなものだという励みのお言葉をいただきました。ガバナーは地区の役員で、R.I.の方針を忠実に皆さまにお伝えし、またそれを管理し、努力をする責務がござい

ます。国際協議会とは、ガバナーエレクトにロータリーの教育をして、その地区の管理を学ばせ協議会の中でエレクト同士が討議して研鑽するということ

でございます。冒頭で申し上げたように、協議会の勉強は大変でした。朝の9時から夕方5時まで6日間にわたって毎日ありました。ただその間、世界中のガバナーエレクトとお知り合いになれましたし、また友達にもなれましたので楽しく過ごさせていただきました。このような得難い機会を与えて下さいましたロータリアンの方々に心からお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

今日は、国際協議会に出席して、RIテーマ、地区スローガン、私の考えるロータリーの順序でお話しさせていただきたいと思

います。国際協議会については、ただ今申し上げたとおりで非常に得るところが多かったと思

います。続いて、RIテーマについて申し上げます。RIテーマは、「Peace Through Service」「奉仕を通じて平和を」でございます。田中会長は協議会の中程でスピーチをなさいました。東北の村で8人兄弟の4番目として生を受け、幼いころは月に一度、母親と野菜を売りに行く市場への道のりが楽しみだったそうです。『いつかは、世界のいろいろなところへ行って、大勢の外国人と話をしてみたい』それが田中少年の夢だったそうです。今この役目を受けて、世界の隅々まで行き、なおかつ、世界のロータリアンとお話ができるので、心から感謝しているというお話

でございました。ガバナーにとって平和というのは、戦争と対極にある平和ではなく、あなたの国の、あなたの地域の、あなたの町の、そしてあなたの家庭の平和で、究極的にはあなたの心の中の平和だとおっしゃいました。その平和の心を持ち、それをロータリー活動に出せば、必ずや世界の平和は訪れる、そう確信しているというお話でございました。

スピーチが終わりますと、全員立ち上がり拍手が鳴りやみませんでした。本当に感動の一瞬でございました。私も感動致しました。やはり人の心を打つ話というのは、その人の人と成りだと感じいたわけ

でございます。私もそうありたいと思っております。続いて、強調事項でございます。5項目ございますが、「クラブや地区の平和フォーラムを開催する」、「地域平和のフォーラムを開催する」に絞ってお話し

します。これは、ガバナー補佐の方をお願いしまして、何らかの平和フォーラムをしていただき

たい、また各会長さんには例会で平和について何らかの話をしていただきたいとお願いしています。もう一つは、2012年-2013年度ロータリー世界平

和フォーラムの推進でございます。田中会長は世界平和フォーラムを3カ所で開催する予定でございます。ベルリン、ホノルル、広島でございます。

ドイツのベルリンは、国境のある町でございました。その国境のあった町で国境のない平和を論ずるのは、非常に徳の多いところだと思

っております。ハワイのホノルルは、環境問題でございます。北極の水が解け、アマゾン

の木が切られ、環境問題は日に日に悪化しております。環境を述べるのに、この緑豊かなホノルルで開催されることは非常に有意義なことだと思います。最後は、日本の広島でございます。広島はご存じのように世界の平和の砦でございます。田中会長は、この会を青少年が中心として、我々ロータリアンが青少年と平和について語り合う会にしたいとおっしゃいました。私ども2760地区も新世代の方と相談して若者を15名ほどと一緒に広島に行くことにしております。会員の皆さまには、会長を通じて出席の要請があるかと思

います。その時には是非参加していただきたいと思

っています。日本人の田中会長が主催する平和フォーラムですので、是非とも成功のためにご助力を賜りますようお願い申し上げます。続いて、地区運営について申し上げます。私ども2760地区は、とても優秀な地区でございます。そのクラブを守り、発展をしてもらいたいというのが私の願

いでございます。地区スローガンと重点項目として“Touch the Rotary”～ふれあい、思いやり、そして握手～と題しました。まず、会員増強でございます。会員増強は、歴代のガバナーが毎度毎度お願いを致しております。なかなか難しいですが、これは地区の委員長がいくら頑張っても、各クラブの増強委員長がいくら頑張っても、限度があります。是非皆さまには、自分のクラブに、このロータリー活動にお誘い下さいますようお願い申し上げます。前ガバナーは本当にご努力をなさいました。私もその心をついで一生懸命努力をして参りたいと思

っております。次に、東日本被災高校生支援でございます。震災が起こった時に、イギリスの新聞はこのように書きました。「我々が敬意を表して止まないのは、日本の政治家・官僚ではない。ただ普通の日本人の在りよう

に対してだ。」日本人の気高さ、あの困窮の中でも皆と分かち合い、救援物資や食事を順番に並んだ姿に、ただただ頭が下がると世界に発信したわけ

でございます。世界中からたくさん

の救援物資が届き、手助けしていただき本当にありがたいこと

でございます。私も昨年東北へ行く機会がございました。皆さまおっしゃるのが、本当に言葉がないということでした。私も言葉がありませんでした。この震災に対して何かお手伝い出来ないかと思

被災されたにもかかわらず、このプロジェクトにご賛同いただける現地のRCの方々に感謝し、尊敬の念を贈ると同時に、プロジェクト推進のために皆さまのご助力を賜りますようお願い申し上げます。

私どもの2760地区は8分區82クラブあり、それぞれに長い歴史、特色があります。ガバナー補佐を中心に各会長が地区内でのマッチングをしていただき、地区内交流の活性化に努めていただきたいと思います。双方のクラブの発展につながることを私は確信しております。

そして日本人として3人目となる田中会長が主催する世界大会のオンツアーリスボンですが、私共の地区からも何とか100人くらい一緒に行っていただけないかと思っております。特に今年度は、6月22日にガバナーナイトを行う予定です。何としても成功させたいと思っておりますのでよろしくお祈りします。

人として人にふれあい、思いやりを持って握手する“Touch the Rotary”

ロータリーをあなたの身近において下さい。我が2760地区に、そしてあなたのクラブに愛着を持って下さい。愛着を持ってロータリー活動なされれば、きっとあなたのクラブは立派なクラブになることは間違いありません。私どもはあなたのクラブが立派になることを願って、一生懸命お手伝いしてまいりたいと思っております。ありがとうございました。

第 1021 回例会 (10月16日) のご案内

米山記念奨学、ロータリー財団委員会担当卓話